

それぞれの挑戦をみんなで喜び合って・・・ ～縄跳び集会～

3月3日（火）、学年末保護者会を開催しました。ご多用の中、多数のご参会、誠にありがとうございました。

この日の授業参観は、縄跳び集会でした。1月下旬からの縄跳び練習の成果を、いよいよ発揮するときです。

全校の子どもたちが、体育館に集合しました。そのすぐ横には、参観くださる保護者の皆様が、子どもたちを見つめています。

子どもたちが挑戦するのは、個人技チャレンジと連続跳びチャレンジ、大縄跳びチャレンジの3種です。

個人技チャレンジでは、これまでの間、自身が練習に励んだ中で、みんなに見てもらいたい技を、1分間披露します。綾跳び・交差跳び・二重跳び・・・

と、どの学年の子どもたちも、巧みに縄を操り、上手に跳んでいて、大変すばらしいものでした。



続いて、連続跳びチャレンジです。跳び方は、1回転1跳躍の前回しか後ろ回しです。低学年は2分間、中学年は3分間、高学年は4分間、縄に引っかからずに跳び続ける個人チャレンジで、引っかかってしまった子は、そこでチャレンジが終了となります。低・中・高と、それぞれ順番に行いました。

さあ、跳び始めました。慎重に前跳びで跳んでいます。ですが、残念ながら途中で引っかかってしまう子が出てきて、その人数もだんだんと

増えていきます。その様子を見ている子どもたちは、ステージ上に置いてあるタイマーで残りの時間を確認しつつ、跳び続ける友達に、「いけるよ！」等と応援しながら見守っています。残り時間もあとわずか。そんな折、子どもたちから自然と

「7・6・5・・・」と、カウントダウンの合唱が始まりました。跳んでいる子にも気合が入ります。そして「3・2・1・0！」と終了時間がきて、子どもたちや保護者から、大きな歓声が沸き上がり、最後まで跳び続けることができたことを、みんなで喜び合いました。



最後は、大縄跳びチャレンジです。これは、1・2・3年生と4・5・6年生に分かれて、先生たちが大きく回す大縄を、子どもたちが一斉に跳び、2分の間、引っかからずに何回跳べるか数えるチャレンジです。

これまで、低学年も高学年も、知恵を出し合いながら練

習を重ねてきましたから、特にこのチャレンジへの意気込みは、並々ならぬものがあります。

さあ、1・2・3年生が跳びます。「1・2・・・」緊張しているのでしょうか。すぐに引っかかってしまいました。しかし、子どもたちの表情は、やる気に満ちています。あきらめず、その後も何度もチャレンジし続けます。この日の記録は15回。これまでの最高記録41回には残念ながら届きませんでした。最後まであきらめずにチャレンジし続けた1・2・3年生の姿は立派でした。

次に4・5・6年生。なんと子どもたちが円陣を組みはじめ、みんなで「オー！」と気合が入っています。「1・2・3・・・」。序盤はすぐに引っかかってしまいました。すぐにチャレンジし続けます。「1・2・・・27」。

なんと最高記録を更新です。これまでの練習の成果を発揮でき、記録更新できたことをみんなで喜び合えた大縄跳びチャレンジとなりました。



この縄跳び集会では、記録が達成できた子、できなかった子とさまざまですが、どの子もこの日まで練習し続け、努力してきました。その挑戦を続ける姿が、この日も大いに見てとれるものでした。

このすばらしい北杵築っ子たちに、大きな拍手を送りたいと思います。

学力向上会議並びに学校運営協議会開催

2月26日（木）、今年度最後となる、第2回学力向上会議並びに第4回学校運営協議会を開催いたしました。

学力向上会議では、12月に実施した市学力定着状況調査（4・5・6年生）と今後の取組についてご説明いたしました。調査結果から、4・5・6年生とも国語・算数・理科全ての教科において、学習内容が定着できていることがわかりました。今後は、浮き彫りになった個々の課題について、復習等を通じ、さらなる定着を図っていきたいと思います。

学校運営協議会では、子どもたち同士で話し合い、解決していく場の設定や言葉遣いを通じたよりよい友達との関係作り等、本校の3学期の重点的取組をご説明いたしました。

会では、委員の方から、登校時学校まで子どもさんを車で送ってきているご家庭は、途中で降ろして歩かせてはどうかという意見がでました。学校でも学力のみならず、体力・心の育ち等、総合的にバランスよく子どもたちのよりよい成長が図られるよう、さらに工夫してまいりたいと思います。

本年度も残り少なくなりましたが、引き続き委員の皆様、地域の皆様、保護者の皆様と手を携えながら、子どもたちのために、最後まで尽力してまいりたいと、改めて思った次第です。